

平成 30 年度 第 1 回部門長会議 議事録

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 平成 30 年 6 月 21 日 (木) 18:30~20:00

場所 岐阜県臨床検査技師会 事務所

出席者 渡邊・森・石田・今吉・日高・林・森本・武藤・後藤雪乃・近藤・棚橋・関
※傍聴参加 浅野敦 (会長)

委任状 山本将毅・後藤考司

記録 関敏秀

議題

1. 部長、副会長、各部門長、参加者挨拶。
2. 春季拡大研修会報告。(資料 1-1 参照)
 - ・平成 31 年度の春季拡大研修会 部門担当は微生物と血液で担当する。テーマは、敗血症と DIC。(資料 1-2 参照)
3. 新人サポート研修会報告 (資料 2 参照)
 - ・アンケート集計結果報告 (岐臨技 HP 学術部→研修会資料ダウンロード 参照)
4. 今年度における「検査と健康展」について
 - ・今年度の「企画・予算書」(確定版)を 8 月末までに、企画内容及び必要経費を組織調査部長 澤野晴夫先生までご連絡をお願いします。
 - ・各部門の担当者を 7 月末日までに澤野先生までご連絡をお願いします。(資料 3 参照)
 - ・昨年の認知度検査ブースにおいて、実務委員の人手不足を感じました。協力は可能ですか。(森)
 - ・「企画・予算書」に必要な人数(各部門員より選出)を計上して提出してください。
 - ・詳細は組織調査部長の澤野先生より常務理事会等を経てご連絡あり。
5. 岐臨技研修会の案内作成から予算書・決算書作成手順について
 - ・部門長一覧表の誤字脱字等の確認。
 - ・研修会案内文は、部門長から学術部長へ。学術部長から岐臨技事務所へ。通番を付記して学術部門員 棚橋さんへホームページアップを依頼する。(資料 4 参照)
 - ・会議終了後、案内作成から予算書・決算書作成についてのファイル(パスワード有無含む)送信予定。※6月22日送信済
 - ・領収書は年度を超えても使用できますので継続的に使用してください。
 - ・予算書作成において会員講師の金額計算は、訂正計算されることも多い為会計に計算していただく(今年度より)。
 - ・予定していた講師や実務委員に欠席が生じた場合は、代役の講師や実務委員を、学術部(学術部長・部門長)から会計へ変更の旨を連絡すれば交通費等の変更

は可能です。

※後日追加連絡（事務所 種村）

- ・研修会等での細かい買い物（お茶とか文具とか）はレシートでの提出をお願いします。
- ・研修会終了後に参加費収入額、支出額（買い物）、実務委員欠席者（日当余り）などのメール連絡を事務所へお願いします。

6. 日臨技生涯教育推進研修会助成金の申請から決算書作成まで

- ・平成31年2月までに（3/10までに報告書提出）開催する研修会であること。
- ・入会申請中の参加者については、その氏名を決算報告書の備考欄に記載すること。
- ・日臨技会員である参加者の人数については、参加者一覧に記載の人数としますので報告書と違算がないように登録すること。（賛助会員、その他も注意）
- ・申請は開催1か月前までに申請すること。
- ・予算書の作成は、必要事項の入力を終えて、作成中状態としたまま学術部長へ確認のメールを行う。その後、学術部長の検閲を受けて作成完了となる。

（資料4参照）

- ・予算書・決算書の入力方法、注意事項は日臨技 HP 都道府県技師会専用サイトの“日臨技からのお知らせ”よりダウンロード可能。

7. 理事会報告

- ・6/15 第1回理事会開催。今回は特段のご報告はありません。（岐臨技 HP にて理事会議事録参照）

8. その他

- ・浅野会長より
 - (1) 中部圏医学検査学会の演題募集延長のお知らせが学会事務局より来ています（現 65 題）。各部門員に演題登録をアナウンスして下さい。
 - (2) 平成 31 年度第 58 回中部圏支部医学検査学会 平成 31 年 10 月 12 日（土）13 日（日）長良川国際会議場 開催に向けて、現部門長はスキルアップセミナー、ナイトセミナーの企画準備を進めてください。
 - (3) 近年、医学検査学会の演題申込は少ない傾向にあります。来年度のこともありますので、各部門長より働きかけをお願いします。
- ・森副会長より
 - (1) 平成 30 年 7 月 29 日 認知症対応力向上講習会 参加者が少ないので参加募集のアナウンスをお願いします。認知症の認定資格取得の情報も提供できる予定。
- ・平成 30 年度 日臨技中部圏支部「第 25 回臨床微生物部門研修会」（石川県）開催案内紹介（岐臨技 HP にも確認可能）。
- ・今年度の日臨技中部圏支部研修会 岐阜県担当は生物化学分析部門のみ。

・ 関学術部員より

- (1) 今年度より、学術 HP の作業は棚橋学術部員を担当として行っています。学術 HP へのサイトアップには専用の PC ソフトが必要で、自前の PC 自前の通信機器で運用している現状です。今後の運用にあたり、Pocket WiFi の購入を理事会申請する承認をお願いします（会議資料として見積もり書提出月々2678 円）。
- (2) 新人サポート研修会報告より、現行の岐臨技 PC の調子、使用年数から考えて、Pocket WiFi と PC と同時に申請してはどうですか？（浅野会長）
- (3) PC と Pocket WiFi との見積もりを次回常務理事会へ提出することで全員了解。名義は法人契約とするため事務所 種村さんで契約する。

以 上

署名人 _____ 渡邊 宜典 

署名人 _____ 森 さゆり 

署名人 _____ 近藤 眞一 

平成 30 年度 春季拡大研修会 学術部報告

- 日 時 : 平成 30 年 6 月 10 日 (日) 9:30~14:20 (受付 9:00~)
- 会 場 : 岐阜医療科学大学 早緑ホール (関門市平賀字長峰 795-1)
- 担 当 : 西濃地区
- テ ー マ : 『急性腎障害 (AKI) を考える』 臨床側からのアプローチと検査側からのアプローチ
生物化学分析部門と臨床一般部門の合同研修会
- 参加人数 : 97 名 (会員 83 名・賛助会員 14 名)
- 司 会 : 生物化学分析部門講演 司会者 石田 秀和 技師 (岐阜大学附属病院)
臨床一般部門講演 司会者 林 晃司 技師 (岐阜赤十字病院)
- 講 師 : 『救急医からみた AKI』
生物化学分析部門 岐阜大学医学部附属病院
高次救急治療センター 臨床講師
鈴木 浩大 先生
『急性腎不全 (AKI) を考える ~検査側からのアプローチ~』
臨床一般部門 北陸大学 医療保険学部 教授 油野 友二 先生
- そ の 他 : 市民公開講座 『働く人の健康管理 -労働衛生の見地から-』
エスアンドエイチコンサルタント事務所 所長 永田寛彦
司会 浅野 敦 技師 (大垣市民病院)
ランチョンセミナー①富士レビオ株式会社
②シスメックス株式会社

総括 : 会員 83 名と座長 3 名の参加登録を完了しました。

次回の秋季拡大研修会は 11 月中濃地区です。病理細胞部門、染色体・遺伝子部門の合同研修会となります。

以上

岐阜県臨床検査技師会 拡大研修会 研究班履歴

年度	拡大研修会	研究班			地区	テーマ	研究班	回数	
平成19年度	春季拡大研修会	一般	情報	臨床化学	西濃		血液	6	
	秋季拡大研修会	細胞診	生理	微生物	東濃		一般	7	
平成20年度	春季拡大研修会	一般	臨床化学	免疫血清	岐阜		病理	5	
	秋季拡大研修会	病理	女性向上		中濃		細胞診	4	
平成21年度	春季拡大研修会	血液	輸血		西濃		微生物	5	
	秋季拡大研修会	生理	生理		東濃		生理	7	
平成22年度	春季拡大研修会						臨床化学	5	
	秋季拡大研修会						免疫血清	4	
平成23年度	春季拡大研修会	輸血	一般	血液	岐阜		輸血	5	
	秋季拡大研修会	免疫血清	病理	細胞診	飛騨		検査総合	2	
平成24年度	春季拡大研修会	微生物	臨床化学	免疫血清	西濃		チーム医療	遺伝子	2
	秋季拡大研修会	生理	一般		中濃				
平成25年度	春季拡大研修会	微生物	血液		岐阜		敗血症とDIC		
	秋季拡大研修会	病理	細胞診	免疫血清	東濃		甲状腺		
平成26年度	春季拡大研修会	一般	生理		西濃	慢性腎臓病 CKD			
	秋季拡大研修会	輸血	血液		飛騨	貧血			
平成27年度	春季拡大研修会	検査総合	生理		岐阜	臨床検査の方向性			
	秋季拡大研修会	病理	細胞診	臨床化学	中濃	糖尿病			
平成28年度	春季拡大研修会	一般	病理細胞		西濃	大腸・内視鏡			
	秋季拡大研修会	微生物	遺伝子		東濃	肺炎			
平成29年度	春季拡大研修会	輸血	血液		岐阜	移植			
	秋季拡大研修会	生理	検査総合		飛騨	認知症と臨床検査			
平成30年度	春季拡大研修会	臨床化学	一般		西濃	急性腎障害を考える			
	秋季拡大研修会	病理	遺伝子		中濃				
平成31年度	春季拡大研修会	微生物	血液		岐阜	敗血症とDIC			
	秋季拡大研修会	輸血	未定		東濃				

● 春季・秋季拡大研修会。目的:1つの病態をテーマに、多方向から考え
2つの研究班をコラボして、臨床病態解析力を学ぶ。

● 春(岐阜⇄西濃)

● 秋(中濃→東濃→飛騨)

平成 30 年度 新人サポート研修会 学術部報告

日 時 : 平成 30 年 5 月 27 日 (日) 9:20~15:50 (受付 9:00~)
会 場 : 岐阜医療科学大学 早緑ホール (関門市平賀字長峰 795-1)
参加人数 : 179 名 (現会員 58 名・入会申請中 22 名・学生 98 名・その他 1 名)
※岐阜医療科学大学 74 名・東海学院大学 24 名

臨床一般部門 「基礎から始める尿検査」
岐阜県総合医療センター 臨床検査科 建部 雅彦 技師

病理細胞部門 「知ってほしい病理検査の基礎知識」
大垣市民病院 診療検査科 吉田 知代 技師

臨床検査総合部門 「採血について」
岐阜大学医学部附属病院 検査部 伊藤 大輔 技師

生物化学分析部門 「化学免疫学的検査の基本 ~精度管理と血液ガス~」
岐阜大学医学部附属病院 検査部 石田 秀和 技師

臨床血液部門 「データに影響を与える要因」
木沢記念病院 検査技術部 森川 咲子 技師

臨床微生物部門 「微生物検査について」
JA 岐阜 中濃厚生病院 検査科 微生物検査室 桂川 晃一 技師

輸血・細胞治療部門 「輸血検査の基礎」
松波総合病院 検査部 森本 剛史 技師

臨床生理部門 「これだけは知っておきたい心電図の基礎知識」
岐阜県総合医療センター 臨床検査科 小路 達也 技師

司 会 岐阜大学医学部附属病院 検査部 帖佐 光洋 技師

ランチョンセミナー
① オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
② シスメックス株式会社 名古屋支店 学術サポート課

総括 : 現会員 58 名 (講師 8 名、司会 1 名) の参加登録を完了しました。

バーコード受付用端末として技師会白 PC を持参しておりましたが、windows がうまく起動せずに、予備 PC で行いました。技師会黒 PC もバーコード受付アプリケーション jamt システムが誤作動を起こす原因が発生しております。次回までに対応したいと思います。

以上

H30年度 新人サポート研修会 決算書

開催日:平成30年5月27日(日)

開催場所:岐阜医療科学大学 早緑ホール

担当 学術部

収入の部			支出の部			
参加費日臨技会員	58名分	¥58,000	印刷製本費	製本費	テキスト集 ^{※1}	¥212,220
参加費入会申請中	22名分	¥22,000		印刷費	横断幕・垂れ幕・チラシ等	¥0
学生、その他	24+1名分	¥25,000	支払負担金	会場費	警備費	¥29,160
ランチオンセミナー	2社×5万円	¥100,000		振込手数料	印刷費振込手数料	¥540
日臨技助成金	2万円+500円×60名	¥50,000		食卓費	お弁当代・お茶 ^{※2}	¥180,000
			消耗品費	消耗品	文具	¥0
			諸謝金	講師等謝礼	会員講師8名	¥16,000
				講師等旅費交通費	会員講師8名	¥12,300
			実務委員	日当	当日運営9名	¥9,000
				旅費交通費	当日運営9名	¥17,060
合計(A)		¥255,000	合計(B)			¥476,280

※会議修正箇所

※1 150部 不足分は岐阜医療科学大学の学生に学内コピー冊子で代用

※2 1000円×180個

A-B = ¥-221,280 技師会事業費

岐臨技 部門長各位

平成 30 年度「検査と健康展」開催について

平成 30 年 6 月 清水 康之

今年度も岐臨技は「検査と健康展」を開催したいと思います。

昨年度は各部門の協力で成功裏に終わることができました。

つきましては各部門長におかれましては、別添えの依頼書等をみていただき、ご協力いただきたく思います。

日時は、まだ未定ですので決まり次第連絡いたします。場所は昨年と同様、わかくさプラザ（関市）を希望し申請しました。

開催にあたり、日臨技に「企画・予算書」の締め切りが 5 月 31 日ですので、昨年の実施内容と経費より提出させていただきます。なお、確定版の提出期限は開催 2 か月前までとなっています。よって、各部門におかれましては、企画内容及び必要経費を 8 月末日までに、新任された組織調査部長の澤野 晴夫先生 (sawano@ghl.or.jp) まで連絡ください。経費に関しては技師会で準備してほしいものと、各部門で準備するものに分け、部門で準備するものは経費をお知らせください。その他、各部門の担当者を 7 月末日までに澤野先生までお知らせください。

*部門どうしでコラボレーションしていただいてもかまいませんが、できるだけ多くの部門のご協力をお願いいたします。

*今回も中濃地区理事、高崎先生の尽力により、関いきいきフェスタとの同時開催となっております。血管年齢、肺年齢、血圧、骨密度、口腔内細菌、肌年齢、唾液アミラーゼ、体年齢は、いきいきフェスタで行われますので、重複しないようにお願いします

別添え資料として、下記のことを参照ください。

1、日臨技からの文書

平成 30 年度 全国「検査と健康展」の実施について

2、昨年度の岐臨技の企画内容、

以上、たいへんお忙しいとは思いますが、何卒ご協力お願いいたします。

事業内容例を列記します。(参)

検査無料体験

- ① 健康チェック
- ② 血管年齢 (CAVI)
- ③ 頸動脈エコー
- ④ 骨密度
- ⑤ 内臓脂肪測定
- ⑥ 貧血検査
- ⑦ 血糖検査 (簡易血糖、HbA1c) 自己穿刺
- ⑧ 脂質・肝機能検査 (指先採血)
- ⑨ 尿検査
- ⑩ 肺年齢 (肺チェッカー) 呼気中 CO
- ⑪ 禁煙検査
- ⑫ 臨床検査相談
- ⑬ 血圧
- ⑭ 認知度検査
- ⑮ 乳がんモデル触診体験
- ⑯ 脈拍・血圧・心音・血液の流れや肺と心臓のつながりを学ぶ (子供)
- ⑰ ヘリコバクター・ピロリ検査

検査の仕事

- ① 職業紹介
- ② 顕微鏡を使ってミクロの世界を観察（血液・病理：正常細胞とがん細胞）
- ③ 超音波を使って体の中を観察（超音波装置でみえる世界）
- ④ 心電図
- ⑤ 血液型検査
- ⑥ 大腸がん検診（擬似便検体使用）
- ⑦ 感染予防と手洗いチェック（正しいマスク装着、正しい手洗い）
- ⑧ 口の中の細菌検査（グラム染色）

その他の企画

- 1) チーム医療
 - ① 医療安全
 - ② 院内感染
 - ③ NST
 - ④ 緩和
 - ⑤ 糖尿病

- 2) 血液センター
 - ① 献血紹介
 - ② 血液製剤について

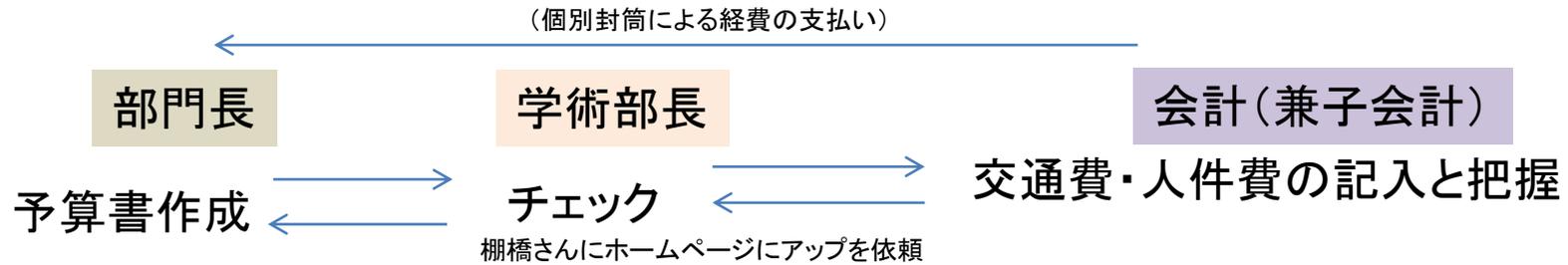
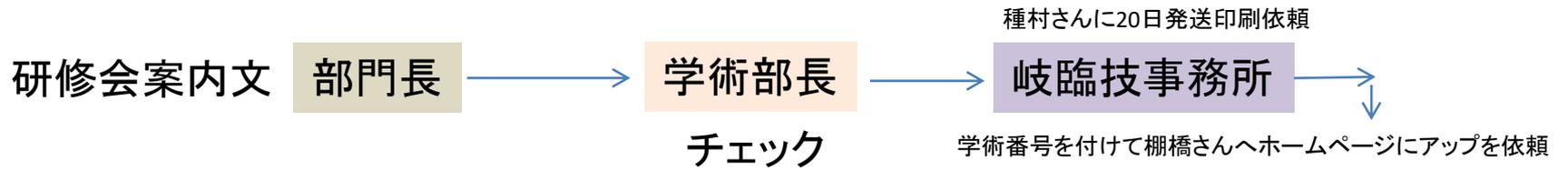
- 3) 学校紹介
 - ① 岐阜医療科学大学

- 4) 救急隊
 - ① 心肺蘇生

- 6) 栄養相談

- 7) 記念撮影
 - ① 地元ゆるきゃら
 - ② 白衣

- 8) 乳がん・エイズ予防啓発



予算書の提出期限: 理事会の承認が必要な場合 * : 予定月の前月理事会3日前
 理事会の承認が不必要な場合 : 予定月の前月17日(20日発送のため)
 (* 外部講師、実技研修会、5万円を超える企画等)



日臨技助成金 ↔ 了解

↓
 予算書(作成中) → 予算書(作成完了) → 日臨技事務局に自動報告

↓
 決算書(作成中) → 決算書(作成完了) → 日臨技事務局に自動報告